

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; musashinet@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

ルネサスグループ業務整流化について

疑問の声も出る！

11月6日に開催された「臨時中央経営評議会」で提案された「ルネサスグループ業務整流化」について意見が寄せられています。

業務整流化について

今回の整流化は、NECエレとの統合の有無に関わらず実施すべくとしているが、来年の4月に合併した後の経営方針との整合性に問題が生じないか？短期間で検討

し実施する今回の会社提案の整流化の検証を、組合としてしっかりとってもらいたい。

人員異動にも関係もある

武蔵事業所に直接関係する部署は、設計業務支援部53名、品質保証統括部31名が、「小平セミコン」への出向が提案されています。移籍すると賃金70%になるものであり、出向時は原籍ルネサスの労働

一時金が20年前の水準に！

日本経済新聞社が10日まとめた2009年冬のボーナス最終集計(1日現在)によると、1人当たりの税込み支給額(加重平均)は70万1571円と前年比14.8%減り、20年前の水準まで落ち込んだ。過去最大の減少率となり、平均支給額は12万円減った計算。自動車や電機など基幹製造業が軒並み2割前後のマイナスとなり、消費は一段と厳しさを増しそうだ。

国内半導体大手12社 業績回復の足並み鈍く

半導体業界は4～6月期から回復に向かい、7～9月期も堅調に推移した。メモリー価格の上昇などで世界の上位メーカーは黒字化しており、民生機器向けの需要は回復。自動車や産業機械といった、いまだ出口が見えにくい一部の用途を除き、すでに不況を脱したと言っていい。

だが、国内メーカーの回復の足並みは遅い。09年度上期の売上高は2兆2000億円弱と、最悪だった前年度下期からは10%の増収を記録したが、上期中に黒字化できたのはロームと日亜化学のみ。営業赤字は推定で2000億円程度残ったままだ。

こうした背景には、需要が回復した薄型TVやパソコンなどの民生機器に、国内メーカーのデバイスがあまり搭載されていないという現実がある。家電下郷などで創出された中国の政策需要に、国内メーカーは海外勢ほど乗り切れなかった。円高の影響がなかったとは言わないが、根本的な問題は為替ではない。(11月25日付「半導体産業新

小平セミコンに組合を

条件が適用されるが、それも当面の間であることは明らかです。

小平セミコンへの出向の受け入れに関し、今までの労使協定を遵守させる、転属は本人の希望で実施する必要がある。

会社は「今回の施策は人件費の削減でない」と述べているのであり、小平セミコンの労働条件をルネサスと同等にすべきです。

さらに、ルネサス労組の責任で、小平セミコンに労組を結成できるようにできないでしょうか。等の要望・意見が出されています。

集積回路

*日本私鉄労働組合総連合会(私鉄総連)は8日、東京都内で中央委員会を開き、10年春の労使交渉で

統一的なベースアップ(ベア)2500円を求め方針を決めた。基本給を1人平均で2.0%(定期昇給に相当)引き上げることも要求する。加盟各社の組合で議論し合意をした上で、来年2月に私鉄総連の正式な春闘方針として確定する。ベアは「生活上分」として要求する。景気低迷など環境は厳しいが人命を預かり早朝から深夜まで働くという産業の特殊性他産業との賃金格差が広がっている賃金水準の低下に歯止めをかけることからベアを掲げるといふ。私鉄総連は大手私鉄の労働組合など約230組合が加盟。09年春の交渉では七千円のベアを統一要求している。

日立超しのリストラ撤回を

早期退職面談を繰り返す事実も

(日立超し)では、賃下げ、早期退職、事業所閉鎖などの大規模なリストラが進められています。

人を大切にする視点

早期退職について、会社は退職強要はしないと断言していますが、面談を繰り返し受けている方もあり、労働組合は

実態をよく確認する必要があるのではないのでしょうか。

また、早期退職の希望者が予定の人数まで集まっていないうという噂もあり、さらに追加の施策が行なわれるのではないかとという不安も生まれています。

事業構造改革により社会イノベーション分野への参画を推進するとしている点について

NECエレの職場情報

情報不足、遠地の転勤が不安

会社統合まで残すところ3ヶ月あまりとなりました。統合後にどうなるのかという情報が、労働組合を通じて少しずつ明らかになって来ています。それによれば、おおかた4月の時点では大きな変化はなさそうです。でも、社長は赤尾さん(現ルネサス社長)、会長は山口さん(現NECエレ社長)、それでどっちが主導権を握るの?と言った感じで、いまだ何だかよくわからないといった感じです。先日、「仕事内容が変わるのは頑張れば何とかと思うけど、勤務地が変わるのは頑張りようが無いからなあ。」と言っているマネージャーがいました。みんな一番の心配事は、このまま働き続けられるだろうか、とくに遠地に転勤になったらどうしようかと言う点に集中しているようです。(投書)

ても、従業員に職種転換を無理強いすることの無いよう、個人の意思や意見を尊重しながら進めるべきです。

無理なリストラは、これまで会社を支えてきた従業員を失うことにもなりかねず、さらに困難な状況を招きかねません。改革をするというのであれば、人を大切にする視点が必要不可欠です。

(日立懇ヒラ12月より)

10春闘アンケート 寄せられた声より

部の方針がはっきりせず、自分の将来ビジョンが見えて来ないので不安だ。(30歳代)

仕事が無くなると休業となり、賃金が三分の一になる。食費、通信費、保険料を支払うので精一杯だ。(30歳代)

業績の悪いルネサスとNECエレが合併して何が良くなるの?日立と三菱が合併して良くなった事は?リストラすればそれで良いのか?(30歳代)

雇用の継続性が必要だ。(30歳代)

絵手紙でご挨拶



休憩室

流行語大賞

「政権交代」
「ファーストファッション」
「草食男子」など

必殺「任分人」

マスコミで関心高まる報道にひきつけられたがこれで見えてきたものは?

工対策は

イルミネーションは素敵だが工を考え時短など実施しては?

編集後記

WEBで10月の職場新聞「むさしNet」への訪問者は過去最高の8964アクセスとなりました。関心の高さが伺えます。今月号は「業務整流化」問題を取り上げました。引き続きご意見をお寄せ下さい。日立超しのリストラ問題も3回連続して取り上げました。10年春闘の取り組みが始まりました。とりわけ、ルネサスでは平均10%賃金カットを始めとした緊急対策の解除が必要で、取り組みましょう。(T)